

さまざまな分野で“がんばる”長崎市民をご紹介します!!

ながさきメーカー

長崎 maker

今月のmaker 長崎観光龍踊り会 松尾博臣さん

ランタンフェスティバルや全国のイベントなどで龍踊りを披露し、異国情緒あふれる長崎の魅力をたくさんの人に伝えている団体です♪



「ドンドコストンジャーパー」。エキゾチックな音がグラバー園内にある伝統芸能館から聞こえてきます。

設立35年を迎える長崎観光龍踊り会が毎週水曜日の定期練習をしているところですよ。

その中で、20kgはあろうかという龍頭を、自由自在に操っている人がいます。普段は、魚市の仲買人として仕事をしている松尾博臣さんです。

入会したのは17歳。友達がしている龍踊りを見に行き、誘われたのがきっかけでした。「やりたいことが見つからず何となく日々を過ごしていた」と当時を振り返る松尾さん。「龍踊りという熱中できるものが見つかり、信頼できる仲間とも出会えた。龍踊りが人生を変えてくれたんです」と話します。

そんな龍踊りの魅力は、「まるで生きているかのような動きをみんなで追求し、一つになれること」。今年のランタンフェスティバルにも出演予定で「龍が渦巻き状に体を巻き月を探す場面で、龍の動きが静から動にかわる躍動感を見てほしい」と松尾さんは語ります。

また新婚ほやほやの松尾さん。奥さんとは龍踊り会で知り合ったそうで、「将来の夢は家族全員で龍踊りをする事」だそうです。ぜひこの夢を叶えてほしいですね♪



私たちの龍踊りをぜひ見に来てください!

働き盛りの長崎人をクローズアップ!!

はたらきど 輝く働き人



株式会社PAL構造
菊川 幸秀 さん

東京スカイツリーのアンテナなど国内外のさまざまな建築物の構造設計や、地質調査などを行っているPAL構造。菊川さんは、火力発電所などのプラント（産業設備）の構造設計を担当しています。

Q1. この会社に就職したきっかけは?

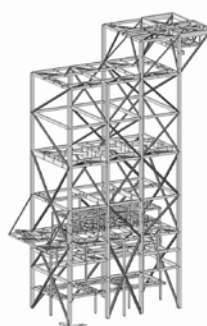
もともと、地元長崎で働きたいという希望を持っていました。

大学で主に土木工学を学んでいたのですが、構造設計にも興味があったので、先生にも相談して就職を決めました。



解析ソフトを使って構造設計を行います。

Q2. どんな仕事をしていますか?



菊川さんが作成したボイラーフレームの設計図

主に火力発電所内のボイラーを支えるフレーム（建屋）の構造設計を担当しています。発電所は構造が複雑なので、強度を保ち、熱や衝撃にも耐えられるよう、建築部材の選定（形・大きさ）に工夫が必要です。建物全体のバランスを考えながら設計しています。

最近、自分が設計した千葉県の火力発電所を見に行きましたが、実際に見るとやっぱりうれしいですね。長崎にいても全国や海外の仕事ができることにやりがいを感じています。

Q3. 今後の目標は何ですか?

現在入社7年目ですが、まだまだ勉強中ですが、早く一級建築士の資格を取りたいと思っています。

笑顔がさわやかな菊川さん、これからもお仕事がんばってください!!



お互いにサポートしあえる職場です

特集

市政

長崎市民

プレゼント

生活情報

健康

子育て

福祉

税

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集